

社会資本総合整備計画(第2回変更)

(神奈川県藤沢市)

平成26年3月28日

社会資本総合整備計画（市街地整備）

#####

計画の名称	藤沢市安全・安心の公園づくり		
計画の期間	平成23年度 ～ 平成27年度（5年間）	交付対象	藤沢市
計画の目標			

・本市の都市公園は、平成22年度末で290箇所あり、その内4割を超える都市公園が開設後30年以上経過しており、20年以上経過したものを含めると5割を超えている状況で、平成22年度に行った遊具点検において、29公園31施設が重大な事故に繋がる恐れのあるものとして劣化度Dと判定され、その他高木の根による凸凹園路や木々の密度が高いことから死角となる箇所があり、安全で安心できるの利用環境を確保することが急務であることから、公園施設長寿命化計画を策定することによって設置後年数を経過している公園施設、遊具等での事故を未然に防ぎ、利用実態に合わせた施設への改築・更新やバリアフリー化を行いながら、誰もが安全で安心に利用することができる公園施設に再整備することを目標とする。

計画の成果目標（定量的指標）

- ・市立都市公園内の園路・広場、便所におけるバリアフリー化達成率の向上
- ・老朽化した公園施設の改修数増加を図る。
- ・公園施設長寿命化計画策定公園数の推進をする。

定量的指標の定義及び算定式

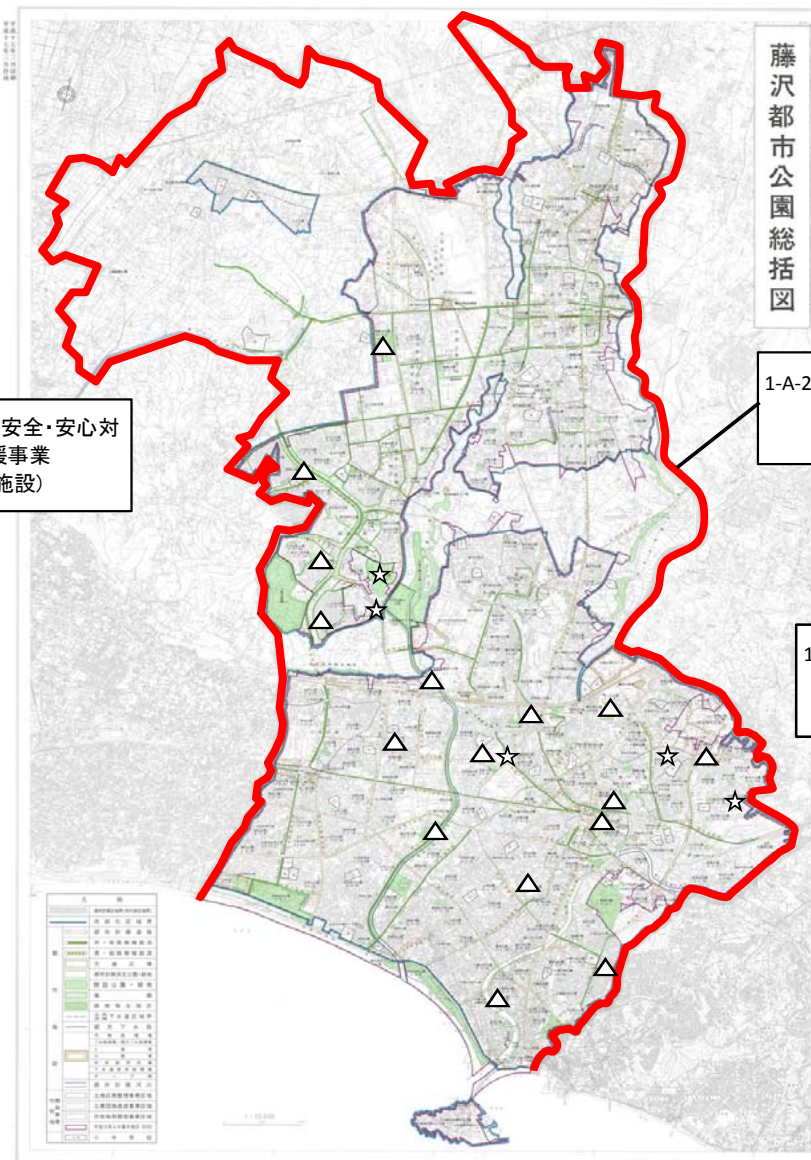
定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考				
	当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H27末)					
バリアフリー化率の向上 { (バリアフリー化率向上：園路広場のバリアフリー化済公園数/園路広場のある公園数) + (駐車場のバリアフリー化済公園数/駐車場の ある都市公園数) + (便所のバリアフリー化済公園数/便所のある都市公園数) } / 3 × 100	54.0%	—	58.4%	H26年度からの公園施設長 寿命化対策支援事業創設に 伴い、遊戯施設の改築・更 新を計画し施設の長寿命化 を図る。				
改築・更新した公園施設増加数	—	—	41施設					
公園施設長寿命化計画策定した公園数	30公園	—	80公園					
全体事業費	合計 (A + B + C)	192百万円	A	192百万円	B	C	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C)	0

交付対象事業

A1 基幹事業															
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H23	H24	H25	H26	H27		
1-A-1	公園	一般	藤沢市	直接	藤沢市	藤沢市都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業	施設更新・バリアフリー化等 7施設	藤沢市						120	
1-A-2	公園	一般	藤沢市	直接	藤沢市	藤沢市都市公園施設長寿命化計画策定調査	計画策定80箇所	藤沢市						10	
1-A-3	公園	一般	藤沢市	直接	藤沢市	藤沢市公園施設長寿命化対策支援事業	遊戯施設改築・更新 24基	藤沢市						62	
合計													192		
B 関連社会資本整備事業															
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H23	H24	H25	H26	H27		
合計															
番号														備考	
C 効果促進事業															
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H23	H24	H25	H26	H27		
合計															
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考	

(参考図面) 市街地整備

計画の名称	1 藤沢市安全・安心の公園づくり	交付対象	藤沢市
計画の期間	平成23年度 ~ 平成27年度 (5年間)		



1-A-1 藤沢市都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業
(☆印5箇所 7施設)

1-A-2 藤沢市都市公園施設長寿命化計画策定調査
(50公園)

1-A-3 藤沢市公園施設長寿命化対策支援事業
(△印16箇所 24基)